

2016. 07. 28

～海外安全情報（広域情報）～

欧州における記念日や各種イベントを狙ったテロ等に対する注意喚起

- 1 7月14日夜（現地時間）、フランス南部ニース市において、フランス革命記念日の花火見物に集まっていた群衆にトラックが突入し銃撃を加えるなどしたテロ事件では、これまで84名が死亡し、約300名が負傷したと報じられています。また、7月24日夜（現地時間）にも、ドイツ南部アンスバッハ市の音楽祭会場において自爆事件が発生しています。
- 2 昨年11月のパリにおける同時多発テロ事件では、サッカー試合中の国立競技場が標的となりました。また、3月22日に発生したベルギーの首都ブリュッセルにおける空港等での爆弾テロ事件は、当初の計画はベルギーではなく、フランス国内において、サッカー欧州選手権・ユーロ2016の開催中にテロを起こす予定であったと報じられています。
- 3 このように、欧州各国においては、記念日・祝祭日等の行事をはじめとして、大規模な文化・観光イベント、試合やコンサートを開催している競技場など、不特定多数の人が集まるイベントは、テロ等の標的となることが懸念されます。つきましては、欧州に渡航・滞在される方は、渡航・滞在される国における祝祭日・記念日、主なイベント等について最新の関連情報の入手に努めるとともに、こうしたイベントを訪れる場合には、従来以上に安全に注意する必要があることを認識した上で、周囲の状況に注意を払い、不審な状況を察知したら、速やかにその場を離れるなど安全確保に十分注意してください。

バチカンでは、特に毎週水曜日の法王一般謁見、及び日曜日の定例ミサ（祈り）の際には、不特定多数の人が集まります。

また、バチカンのサンピエトロ大聖堂や美術館は記念日・祝祭日等に関わらず、年間を通して常に不特定多数の人が集まります。バチカンを訪れる際には上記のとおり安全確保に十分注意してください。

なお、バチカンでは今後以下の日程で行事が予定されています。

9月

3日 Catechesis for Workers of Mercy（慈悲の実行者のための教理）

4日 Holy Mass and Canonization of Mother Teresa of Calcutta（カルカッタのマザー・テレサ列聖式ミサ）

- 10日 Jubilee Audience (ジュビレオ特別謁見)
- 25日 Jubilee for Catechists (カテキスタ (公教要理普及者) ジュビレオ)

10月

- 8日 Marian Prayer Vigil (聖母マリア祈りの前日)
- 9日 Marian Jubilee (聖母マリアの特別ジュビレオ)
- 16日 Canonization (列聖式) (Salomone Leclercq, Giuseppe Sánchez del Río, Manuel Gonzalez García, Lodovico Pavoni, Alfonso Maria Fusco, Giuseppe Gabriele del Rosario Brochero, Elisabetta della Santissima Trinità Catez)
- 22日 Jubilee Audience (ジュビレオ特別謁見)

11月

- 4日 Papal Mass for the repose of the souls of the Cardinals and Bishops who died over the course of the year (年間に亡くなった枢機卿・司教等の魂の安息 (冥福祈禱) のための法王ミサ)
- 6日 Jubilee for Prisoners (囚人ジュビレオ)
- 11日 Jubilee for the Homeless (ホームレス・ジュビレオ)
- 12日 Jubilee Audience (ジュビレオ特別謁見)
- 13日 Jubilee for the Homeless (ホームレス・ジュビレオ)
- 20日 Mass for the closing of the Jubilee of Mercy (慈悲ジュビレオ終了のミサ)

12月

- 8日 Act of Veneration of the Blessed Virgin Mary on the occasion of the Feast of the Immaculate Conception (無原罪マリア尊崇行事)
- 24日 Solemnity of the Lord's Birth - Midnight Mass (クリスマス・イブ・ミサ)
- 25日 Urbi et Orbi - Christmas Day 2016 (クリスマス全世界祝福)
- 31日 Vespers and Te Deum (晩歌と感謝賛美歌)

4 また、海外渡航前には万々に備え、家族や友人、職場等に日程や渡航先での連絡先を伝えておくようにしてください。

さらに、渡航・滞在先の国・地域において緊急事態が発生した場合、メールアドレス等を登録されている場合には、外務省から随時一斉メール等により最新の情勢と注意事項をお伝えしています。

3か月以上滞在する方は、必ず在留届を提出してください。

(<http://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/todoke/zairyu/index.html>)

3 か月未満の旅行や出張などの際には、「たびレジ」に登録してください。

(<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/#>)

5 この他、テロ・誘拐対策に関しては、以下も併せてご参照ください。

(1) パンフレット「海外へ進出する日本人・企業のための爆弾テロ対策 Q&A」

(2) パンフレット「海外旅行のテロ・誘拐対策」

(パンフレットは、<http://www.anzen.mofa.go.jp/pamph/pamph.html> に掲載。)

(参考スポット情報)

「ドイツ：バイエルン州の野外音楽フェスティバル会場付近における爆発事件に関する注意喚起」 (2016 年 07 月 26 日)

<http://www2.anzen.mofa.go.jp/info/pcspotinfo.asp?infocode=2016C200>

「フランス：フランス南部アルプ＝マリティーム県ニース市におけるトラック突入による注意喚起」 (2016 年 07 月 15 日)

<http://www2.anzen.mofa.go.jp/info/pcspotinfo.asp?infocode=2016C188>

「フランス：サッカー欧州選手権等イベント開催に伴うテロの脅威に関する注意喚起」 (2016 年 05 月 30 日)

<http://www2.anzen.mofa.go.jp/info/pcspotinfo.asp?infocode=2016C152>

「フランス：サッカー欧州選手権・ユーロ 2016 に伴う注意喚起」 (2016 年 04 月 19 日)

<http://www2.anzen.mofa.go.jp/info/pcspotinfo.asp?infocode=2016C116>

「ベルギー：首都ブリュッセルの空港等における爆弾テロ事件の発生に伴う注意喚起 (再々更新)」 (2016 年 03 月 25 日)

<http://www2.anzen.mofa.go.jp/info/pcspotinfo.asp?infocode=2016C094>

「ブリュッセルにおけるテロ事件の発生に伴う注意喚起～テロ・爆発が発生した際の留意事項、在留届・「たびレジ」登録のお願い～」 (2016 年 03 月 23 日)

<http://www2.anzen.mofa.go.jp/info/pcwideareaspecificinfo.asp?infocode=2016C089>

(問い合わせ窓口)

○外務省領事サービスセンター

住所：東京都千代田区霞が関 2-2-1

電話：(代表) 03-3580-3311 (内線) 2902, 2903

(外務省関連課室連絡先)

○外務省領事局邦人テロ対策室 (テロ・誘拐関連)

電話：(代表) 03-3580-3311 (内線) 3047

○外務省領事局海外邦人安全課 (テロ・誘拐関連を除く)

電話：(代表) 03-3580-3311 (内線) 5140

○外務省 海外安全ホームページ：

<http://www.anzen.mofa.go.jp/>

<http://m.anzen.mofa.go.jp/mbtop.asp> (携帯版)

(了)